

## 平成 27 年第 6 回加西市教育委員会会議録

1. 開会日時 平成 27 年 6 月 23 日 (火) 13 時 30 分
2. 閉会日時 同 日 14 時 55 分
3. 開催場所 加西市役所 5 階大会議室
4. 出席委員 委 員 長 内 藤 堯 雄  
委 員 荒 木 貴 子  
委 員 渡 邊 隆 信  
教 育 長 松 本 直 行

5. 委員及び傍聴人を除き、会場に出席した者の氏名

教育次長	小 林 剛
教育総務課長	中 倉 建 男
学校教育課長	柿 本 博 司
こども未来課長	伊 藤 勝
文化スポーツ課長	深 江 克 尚
図書館長	上 坂 寿 人
総合教育センター所長	安 富 均
教育総務課総務係長	伊 藤 陽 子

6. 付議事項

- 議案第 4 1 号 平成 2 6 年度加西市教育委員会点検評価について  
議案第 4 2 号 加西市心身障害児就学指導委員会委員の委嘱について  
議案第 4 3 号 加西市社会教育委員の委嘱について  
議案第 4 4 号 加西市スポーツ推進委員に関する規則の廃止について  
議案第 4 5 号 加西市文化・スポーツ振興賞賜金交付要綱の廃止について

7. 議題となった動議を提出した者の氏名

なし

8. 質問及び討議の内容

議案第 4 1 号 平成 2 6 年度加西市教育委員会点検評価について

教育総務課長より、平成 2 6 年度加西市教育委員会点検評価について説明する。点検評価

委員会における審議を行うため、教育委員会による評価を別紙のとおりとすることにつき、委員会の議決を求めるものである。

重点課題1の「0歳から15歳までの一貫した教育を進めます」における自己評価は「概ね達成」である。重点課題2の「市民が主役」の生涯学習社会づくりを進めます」における自己評価は、「概ね達成」である。重点課題3の「みんなで子どもの未来を応援します」における自己評価も、「概ね達成」である。

教育委員より、重点課題3についての自己評価で、「公設による施設整備」について、具体的な表現にする方が適切ではないかとの意見があり、教育総務課長より、「公設による幼保施設の整備」に変更すると回答する。

#### 議案第42号 加西市心身障害児就学指導委員会委員の委嘱について

学校教育課長より、加西市心身障害児就学指導委員会委員の委嘱について説明する。加西市心身障害児就学指導委員会規則第2条の規定により、次の者を加西市心身障害児就学指導委員会委員に委嘱するものである。

任期は、平成27年7月1日から平成28年3月31日である。委嘱する1号委員は、加西市特別支援学校医、市立加西病院精神科部長、2号委員は、中学校長代表、北条・善防・加西・泉中学校区の各委員代表と加西特別支援学校長・教頭、3号委員として、中央こども家庭センター育成支援課長、4号委員として、こども未来課長と学校教育課長である。

10月に、就学指導委員会を開催すると説明する。

#### 議案第43号 加西市社会教育委員の委嘱について

文化スポーツ課長より、加西市社会教育委員の委嘱について説明する。

社会教育委員の任期満了に伴い、加西市社会教育委員に関する条例第2条及び第3条の規定により次の者を委嘱したいので、委員会の議決を求めるものである。

任期は、平成27年7月22日から平成29年7月21日である。今回委嘱する委員は、全て再任であると説明する。

#### 議案第44号 加西市スポーツ推進委員に関する規則の廃止について

文化スポーツ課長より、加西市スポーツ推進委員に関する規則の廃止について説明する。加西市スポーツ推進委員に関する規則を廃止する規則について、別紙のとおり制定したいので、委員会の議決を求めるものである。昨日の議会で機構改革の議案が可決され、市長部局で同じ規則が策定されることを受けて、教育委員会規則は6月末を持って廃止するものであ

る。

教育委員より、市長部局で規則を策定するとのことであるが、空白期間が発生するのなどの質問があり、文化スポーツ課長より、7月1日付けの規則が、別途行政課より決裁が回っており空白期間は発生しないと回答する。

#### 議案第45号 加西市文化・スポーツ振興賞賜金交付要綱の廃止について

文化スポーツ課長より、加西市文化・スポーツ振興賞賜金交付要綱の廃止について説明する。加西市文化・スポーツ振興賞賜金交付要綱を廃止する訓令について、別紙のとおり制定したいので、委員会の議決を求めるものである。7月1日付けで、新たに要綱を制定するため空白期間は発生しないと説明する。

### 9. 議決事項

#### 議案第41号 平成26年度加西市教育委員会点検評価について

原案どおり可決

#### 議案第42号 加西市心身障害児就学指導委員会委員の委嘱について

原案どおり可決

#### 議案第43号 加西市社会教育委員の委嘱について

原案どおり可決

#### 議案第44号 加西市スポーツ推進委員に関する規則の廃止について

原案どおり可決

#### 議案第45号 加西市文化・スポーツ振興賞賜金交付要綱の廃止について

原案どおり可決

## 10. 報告事項

### (1) 教育長から

6月の定例議会で、教育委員会関連の4議案は、すべて可決された。

1つめの議案は、「賀茂小学校校舎耐震補強工事請負契約の締結」、2つ目の議案は、「下里小学校北校舎耐震補強工事請負契約の締結」、3つ目の議案は、「九会小学校北校舎耐震補強工事請負契約の締結」、4つ目の議案は、「西在田小学校地震改築工事請負契約の締結」であり、これらすべての議案が可決された。

一般質問においては、「子育て支援・教育について」（内容は、「0歳児保育の現状と対策について」「保育料、学校給食費の無料化について」「総合的な教育環境の充実」「小規模校の特性を生かした教育について）」「体育・スポーツ施設整備について」「戦争遺跡群の保存について」「北条高校の活性化について」「図書館事業について」等の質問があった。

「子育て支援・教育について」の「0歳児保育の現状と対策」については、現在、加西市では、公立立合わせて37名の0歳児を預かっている。4・5歳では30人に1人の保育士でよいが、1・2歳児では6人に1人、0歳児では3人に1人の保育士が必要となり、子どもの年齢が低くなるほど、必要とする保育士の人数が増える。4月当初は、申込状況に合わせて必要な人数の保育士を確保しているため、待機児童は発生していない。現在、定員や保育士に余裕のある私立園等で受け入れをお願いしているが、いずれは各園も定員に達する可能性がある。そのため、園の統合による保育士の集約、さらに新制度に基づいた事業等も検討する旨を回答した。

「保育料の無料化」については、国の財政的な支援がないため、財源確保の問題が課題となる。実施するとなれば、無料化の対象範囲を4・5歳児に限定し、その後、施設の統合やこども園化によって、園の規模を大きくした上で、順次、保育料を軽減する年齢を段階的に引き下げていくことが現実的である旨等を回答した。

「学校給食費の無料化」については、多額の予算が必要であり、かつ継続することが前提となるため、長期的な財政計画が必要となる。今後は、財政当局との財政協議を慎重に進める必要がある旨等を回答した。

「総合的な教育環境の充実」については、小中学校の耐震化は平成27年度をもって完了する。ソフト面の充実においては、現在、小学校から中学校への円滑な接続をめざして小中連携を積極的に展開している。昨年度、プロジェクトチームを立ち上げ、学力向上、中1ギャップの解消、教師力の向上の3つをねらいとして「加西市小中連携推進プラン」を策定した。このプランに基づき、学習指導、児童生徒理解・生徒指導、児童会・生徒会・学校行事、研究・研修会、地域・PTAとの連携の5つの観点を中心に、各中学校区において特色ある取組を進めている旨を回答した。

「小規模校の特性を生かした教育」については、小規模校のメリットを生かしつつ、デメリットの部分を補う取組を行うことが不可欠であると考えている。昨年度に策定した「加西市小中連携推進プラン」は、デメリットの部分を補充するとともに、児童・生徒の学力向上、中1ギャップの解消、教師力の向上を図る上で、大変有効であると考えている。現在、小中連携推進プランに基づき、小中連携のみならず小小連携も積極的に推進し、特色ある取組を展開しており、それが小規模校の特性を生かした教育につながるものと考えている旨を回答した。

「体育・スポーツ施設整備」については、オークタウン加西のテニスコートの人工芝が破損しており、現在、応急処置的に簡易な修繕を行ったところである。今後は、補正予算にて、できるだけ早く修繕を行いたいと考えている。アクアス加西については、現在、補修で張り替えを行った後の養生期間であり、大変ご迷惑をかけている。指定管理業者も専門業者を入れて、改善に努めている。なお、グラウンド・ゴルフ等については、8月からの供用開始を予定している。その他、市内には、古い体育施設が多数あるので、劣化破損による修繕については、随時行う旨を回答した。

「戦争遺跡群の保存」については、鶴野飛行場跡地及びその周辺に点在する戦争遺跡群は、戦争を後世に伝える歴史的価値の非常に高いものと考えている。加西市教育委員会は、平成22年度に、神戸大学・加西市共同研究として「鶴野飛行場関係歴史遺産基礎調査」を実施し、当該戦争遺跡群の所在確認等を行っている。しかしながら、詳細な測量調査等は未実施のため、今後、必要に応じて順次実施したいと考えている旨等を回答した。

「北条高校の活性化」については、来年度、「人間創造コース」が新設され、個別指導での教科力の向上、最先端の研究や技術にふれることによる学ぶ意欲の向上、世界とつながることによる英語のコミュニケーション力の向上、探究活動による主体的な課題解決力の向上を図るなどの取組が推進されようとしている。また、北条高校は、近隣の福祉施設での清掃活動等、様々な地域ボランティア活動等により、先月、「平成27年度春季善行表彰」を受賞された。このように、北条高校は、着実に、「魅力ある学校・特色ある学校」へと変容しつつある旨を回答した。

「図書館事業」については、市内4中学校合同事業であり、市内の中学2・3年生が一同に会し、日本を代表する脳科学者・解剖学者で、作家でもある東京大学名誉教授 養老孟司先生をお迎えし、「子どもの未来と読書」をテーマに講演と対談を行うものである。本事業は2部構成となっており、第1部では養老先生の講演を、第2部では養老先生と親交のある地元加西市出身の世界的グラフィックデザイナーである北川一成先生にも加わっていただき、対談を実施する。また、対談の中では、会場の中学生からも両先生へ積極的に質問や感想等を投げかけていく参加型の内容となっており、読書の魅力や大切さを改めて考える機会となる旨を答弁した。

## (2) 教育総務課長の報告

教育総務課長より、教育施設耐震化事業等進捗状況について報告する。富田小学校南校舎地震改築工事は、この週末に新校舎へ学校備品を移転し、来週に定礎式を行う計画で順調に工事が進んでいる。夏休みに解体工事を行い外構工事に移る。宇仁小学校渡り廊下設置工事は、プールの部分は引き渡しを行い、その他の部分は工事中である。西在田・九会・賀茂・下里小学校の耐震化工事は昨日議決された。天井等非構造部材落下防止工事は準備中であり、夏休みに工事を行う。

次に、平成27年度格差是正営繕工事及び備品購入計画について報告する。幼保施設・小学校・中学校・特別支援学校に関して実施する工事・備品購入の項目を説明する。

教育委員より、幼稚園の指詰め防止対策について質問があり、こども未来課長より、対応策を検討すると回答する。

教育委員より、机の規格のばらつきについて質問がある。教育総務課長より、以前は規格を揃えていなかったが、現在は規格をAサイズに決めていると回答する。

教育委員より、保育所の調理場床排水について質問があり、こども未来課長より、追加で修繕すると回答する。

## (3) 学校教育課長の報告

学校教育課長より、児童生徒の学習・生活について報告する。中学校においては、2年生が6月1日～5日にトライやるウィークを実施した。特に大きなケガもなく、無事終了した。実施期間中、学校教育課指導主事も事業所等を訪問し、事業所の担当者の方と意見交換をしたり、生徒の活動している様子を確認した。継続して生徒を受け入れていただいている事業所も多く、充実したプログラムを提供していただいている。事業所を訪問して感じることは、生徒が相対的におとなしい。素直に動いてはいるが、声が小さいなど、元気がないように思う。福祉施設で活動している子ども達は非常に活発で、積極的である。子ども達の意気込みが違うのかなと感じた。市全体での推進会議の際に改善を図っていきたい。小学校においては、市内8校の5年生が、県立南但馬自然学校に昨日から26日まで行っている。また、各小学校ともプール開きを行い、プール指導も順調に行っている。子ども達は、学習に運動に積極的に取り組んで、充実した生活を送っている。

次に、平成27年度加西市新任教員研修会について報告する。兵庫県の初任者研修が22回あるが、その内3回を加西市が主催する。その第1回が6月16日に北条東小学校で行われた。昨年度、北条東小学校で学習指導研究発表があり、その取組についての報告をいただき、示範授業ということでベテランの先生に授業を公開してもらった。また新任教員の授業公開も行った。午後からは、特別支援教育について、特別支援学校からコーディネーターの

先生に来てもらい、加西市の取組について現状等を説明してもらった。第2回の研修会については、ダスキンに協力をいただき、「掃除教育で子どもたちの力を伸ばす」を研修テーマに8月18日に北条小学校で開催予定である。第3回については、泉中学校で11月5日に道徳教育に関する研修を開催予定である。

教育委員より、若手の先生が、横に繋がる場面は、研修会以外にどのような機会があるのかとの質問があり、学校教育課長より、教員の研修については、県の教育研修所が一元化して行っている。中学校は教科ごとのまとまりで班別に継続して3年間研修を行う。小学校は、地域ごとに研修を行う。以前は、北播磨管内で小・中学校の先生が集まって合同で研修をしていたが、現在は、小・中学校の先生が分かれて研修を行っている。そのため、若干、以前に比べ、中学校に関しては、横の繋がりが薄くなっている。しかし、中学校の場合、教科ごとで広域の先生と研修を受けることでの横の繋がりはできると思うと回答する。

#### (4) こども未来課長の報告

こども未来課長より、加西市子ども・子育て支援事業計画について、「加西市子ども・子育て支援事業計画」の冊子が完成したので報告する。国の新たな子育て支援の仕組みとして、平成27年度より子ども・子育て支援新制度がスタートした。それにより、全国の自治体がこのような事業計画書を策定している。計画書の目的として、①質の高い幼児期の学校教育・保育の総合的な提供、②保育の量的拡大・確保、教育・保育の質的改善、③地域の子ども・子育て支援の充実の3つを掲げている。平成27年度から31年度までの5カ年の計画を定めている。計画の策定にあたり、自治体ごとに子ども・子育て会議を設置している。加西市においても、平成25年9月から平成27年1月までの計5回の会議を開催しており、計画案を審議し、3月議会に上程した。計画内容については、「安心して子どもを生み育てられる加西市づくり」を基本理念とし、「子どもの視点」に立ち、全ての子どもが等しく質の高い教育・保育を受けられる環境を実現するため、妊娠期から安心して子育てができる「切れ目ない支援」を行い、保育サービスの計画的な整備など、加西市の特性に応じた子育て支援策を計画的に進めることを目指している。この事業計画書に基づいて、今後5カ年の子育て支援の整備を進めていく。

#### (5) 文化スポーツ課長の報告

文化スポーツ課長より、加西市美術公募展について、入賞者が決まり、入賞・入選作品の展示が7月1日から5日まで市民会館で行われると報告する。

次に、Kasai 英語村の開催について報告する。8月10日から11日にオークタウン加西にて、NPO法人ねひめカレッジと学校教育課の協力を得て、市内の小・中学校で勤務され

ているALTの方にも参加いただき、1泊2日の英語のキャンプを行うものである。対象は小学生（4年生から6年生）20名、中学生20名であるが、小学生は募集から数分で定員に達した。中学生はまだ少し定員に余裕がある。小学生には、英語の体験学習は需要があると感じた。

教育委員より、英語村の事業は好評であるようだが、7月の機構改革により、この事業はどここの部署が行うのかとの質問があり、文化スポーツ課長より、この事業はオークタウン加西の事業であり、オークタウン加西は社会教育施設であるため、生涯学習課の所管であると回答する。

教育委員より、よい内容の事業であると思うので、教育委員会で連携して成功させてほしいとの意見がある。

#### (6) 図書館長の報告

図書館長より、養老孟司氏講演会について報告する。加西市教育委員会主催・市内4中学校合同講演会を「子どもの未来と読書」をテーマに、東京大学名誉教授・養老孟司氏と加西市出身で世界的グラフィックデザイナー北川一成氏を迎えて講演会及び対談を開催する。本年度より進めている市立図書館と学校図書館との連携事業であり、学校教育課とも連携を図り事業を進めてきた。子ども達に読書の大切さや魅力、読書と脳の関係を、解剖学者であり脳科学の権威である養老氏に講演と北川氏との対談を通じて、生徒達に提示できればと思っている。講演会は7月9日に加西市民会館文化ホールにて、加西市中学生2・3年生、学校関係者・保護者（希望者）を対象に行う。内容は第1部養老孟司先生講演、第2部養老孟司先生・北川一成先生対談である。生徒の送迎には交通の安全を考慮してバスを利用する。

教育委員より、この事業は継続するのか、それとも単年度事業なのかとの質問があり、図書館長より、図書館においては単年度事業であるが、図書館に限らず、分野を変えて、検討していければと思っていると回答する。

教育委員より、中学生の子ども達が、普段出会えない人に出会える、話を聴ける貴重な機会であるとの意見がある。

教育委員より、第一線で活躍する方の話を聴くことで、読書に対する意識が高くなると思う。加西市は中学生の読書率が全国的に少し劣っているので、この機会に読書に関心を持つようになればよいとの意見がある。

#### (7) 総合教育センター所長の報告

総合教育センター所長より、加西市いじめ防止基本方針の改訂について報告する。昨年4月に加西市いじめ防止基本方針を策定したが、本年3月に加西市子どものいじめ防止等に関

する条例を制定したことに伴い、基本方針を改訂するものである。6月3日に、加西市子どもいじめ問題対策審議会を開催し、基本方針の改訂案を検討いただき、修正を加えたものがこの改訂案である。

教育委員より、加西市いじめ防止基本方針は、市内の各教育機関や教職員に配付されるのかとの質問があり、総合教育センター所長より、策定が完了すれば、配付する予定であると回答する。

#### 11. 協議事項

なし

#### 12. 教育委員の提案

教育委員より、7月の機構改革に関して、先日、教育長より総務部長を交えて概略を説明いただいたが、再度、あいまいな部分が残らないように、事務分掌を整理していただきたいとの要望がある。

#### 13. 今後の予定について

- ・平成27年第6回臨時教育委員会 6月29日(月) 15:00～ 市役所5階大会議室
- ・平成27年第7回定例教育委員会 7月23日(木) 9:00～ 市役所1階多目的ホール
- ・平成27年第8回定例教育委員会 8月27日(木) 13:30～ 市役所1階多目的ホール

この会議録は、事務局職員が作成したものであるが、真正であることを認めここに署名する。

平成 27 年 6 月 23 日

出席委員

(出席委員署名)